

酒類・食品 & News 解説

週刊

令和7年6月20日(金曜日) 第3450号
 (昭和42年7月10日第3種郵便物認可)
 毎週金曜日 発行 編集発行人 石母田 健
 購読料 6ヵ月 15,730円(税込み)
 振替番号 東京4-71739
 発行所 株式会社日刊経済通信社
 本社/東京都中央区日本橋小伝馬町10番11号 日本橋府川ビル9階
 ☎03(5847)6611(代) FAX 03(5847)6600
 名古屋支局☎052(253)6924 大阪支局☎06(6353)1791
<http://www.nikkankeizai.co.jp/>

5月清涼飲料市場は3%減、大型減少続く



稼働日減と悪天も重なる

2025年5月の清涼飲料市場は、数量ベースで前年比3%減(累計3.5%減)となった。前年同月は1%増とベースは高くなかったが、物価高の影響で引き続き大型PETが不振。また、多くのメーカーが前年比で稼働日が少なかった。さらに天候面はあまり恵まれず、前年同月と比べ気温の低いエリアが散見。降水量も多く、止渴需要や行楽シーンでの消費が滞った。ミネラルウォーターや茶系のブランドの不調は大型PET減少によるところが大きい。悪天も関わっている。

コカ・コーラシステム(5%減)。「天然水」5%減(6%減)は1ルPET、「きりつとヨグ」が好調。「ボス」1%減(3%減)は「クラフトボス」が「甘くないイタリアーノ」好調もコーヒー微減、紅茶増加。「伊右衛門」3%増(3%減)は「濃い味」「焙じ茶」京都レモネード」好調。「グリーンダカラ」16%減(12%減)はルイボス茶、コーン茶の小型好調。トクホ・機能性表示食品計1%増(3%減)は「特茶」好調。アサヒ(3%減)は「三ツ矢」14%減(11%減)、「ウイルクソン」1%減(5%減)、「カルピス」5%減(6%減)、「ワンダ」1%減(4%増)も、キャンペーン効果の「十六茶」30%増(10%増)。

伊藤園(5%減)。日本茶5%減(2%減)は「健康ミネラルむぎ茶」の不調が大きい。「おきお茶」は微減だが、「PURE/LEMONG REEN」は良い推移。コーヒー4%増(5%増)はボトル缶と紙が好調、特にキリマンが良い。野菜5%減(3%減)はミックス不調もトマト好調(本紙推計)。キリン(5%減)は無糖堅(5%減)。「午後の紅茶」5%減(5%減)は無糖堅(5%減)。「生茶」24%減(19%減)は大型PET減少が大きい。前年同月は5%増とベースが高かった(本紙推計)。

社名	5月	1~5月
コカ・コーラ※	98	99
サントリー	95	95
アサヒ	100	97
伊藤園※	95	99
キリン※	97	95
大塚	92	93
ダイドー※	101	97
ポッカサッポロ	86	88
総市場	97	96.5

※は当社推計

ダイドー(3%減)。自販機が引く張り、「ダイドーブレンドリミアムデミタス」、価格戦略「ハートプライス」の「ダイドーブレンド絶品」ミネラルウォーター、茶系が好調。コーヒートータルは増加(本紙推計)。ポッカサッポロ(12%減)。果汁9%減(5%減)。うちレモン7%減(前年並み)、う(2面に続く)

大塚グループ(8%減(7%減))。「ポカリスエット」13%減(8%減)、「オロナミンC」13%減(20%減)、「ウォーター類」1%減(前年並み)。「マッチ」17%増(3%増)。ダイドー(1%増)全体1%増(3%減)。自販機が引く張り、「ダイドーブレンドリミアムデミタス」、価格戦略「ハートプライス」の「ダイドーブレンド絶品」ミネラルウォーター、茶系が好調。コーヒートータルは増加(本紙推計)。

大塚グループ(8%減(7%減))。「ポカリスエット」13%減(8%減)、「オロナミンC」13%減(20%減)、「ウォーター類」1%減(前年並み)。「マッチ」17%増(3%増)。ダイドー(1%増)全体1%増(3%減)。自販機が引く張り、「ダイドーブレンドリミアムデミタス」、価格戦略「ハートプライス」の「ダイドーブレンド絶品」ミネラルウォーター、茶系が好調。コーヒートータルは増加(本紙推計)。

主な内容

5月の清涼飲料市場 12面
 「モリタイサイロ!」プロジェクト 15面
 日高屋キリンF・コロラボ 7面
 國酒フェア 25開催 3面

ドリンクグリーン水素ビジ
 ターゲット新プロジェクト 13面
 丸美屋1~5月上高 6面
 辛ラーメン専門店 5面
 海外「THAIFEX」①1213面
 原料商品情報 89面

Asahi SUPER DRY 生

冷やすほどにキレ冴える、辛口(生)

Asahiビール株式会社